

多くの課題を共有

広ト協西広島支部「地位向上めざす」

【広島】広ト協の西広島支部（西尾保幸支部長）は16日、平成30年度の支部研修会を廿日市市の安芸グランドホテルで開催。西尾支部長はあいさつで、「燃油高騰、人手不足など依然厳しい経営環境

が続くが、トラック業界の地位向上のため努力していく」と話した。研修会は、業界の現況や課題をあらためて把握することから始まり、働き方改革を中心に、高速道路の積極活用に向け



た諸施策の説明など多岐にわたる内容。全ト協の本間圭介企画部課長がこれらを解説した。全ト協が策定した

「トラック運送業界の働き方改革実現に向けたアクションプラン」は、概要と具体的な取り組み方を示した解説書を現在作成中とのこと。本間課長は「働き方改革に向けて、まずどこから手をつけるかのヒントにしてほしい」と解説書の活用を呼びかけた。

（伊藤由貴）